

令和3年11月10日

第二次岸田内閣の発足にあたって

一般社団法人 日本百貨店協会
会長 村田善郎

このたびの総選挙で国民の負託を受けた第二次岸田内閣には、引き続き、新型コロナウイルス感染防止対策を最優先に取り組んでいただきたい。新規感染者が小康状態にある今こそ、スピード感をもってワクチン接種率の更なる向上、経口治療薬の早期実用化、医療従事者全体による医療提供体制の拡充等を徹底し、百貨店など小売業にとって最大の山場である年末商戦において、「第6波」による過度な行動制限がなされない状況を作ることが肝要と考えます。

生活困窮者への救済支援策を最優先で取り組むとともに、コロナ禍で傷んだ経済の立て直しに向けては、公約で掲げられた「大胆な危機管理投資・成長投資」と分配政策による「分厚い中間層」の再構築に期待します。成長と分配の好循環によって中間層の消費マインドが改善されることを希求しながら、当面の景気対策としては、地域商品券など産業や経済に刺激を与え実際に消費が喚起される施策もお願いしたい。また深刻な打撃を受けた企業には、その事業継続と雇用維持を確実なものにしていくため、実態に即した経済支援や税制措置を望みます。

「新しい資本主義」のもと、今後、国民が安定した生活を取り戻し、持続可能な地球環境と経済活動を再興させていくためにも、信頼と共感に基づいた納得感のある各種政策の議論と実行力を求めます。

以上